

胃内視鏡検査依頼

<検査予約先>

地域連携室（直通 TEL）098-852-2575

<登録医にて記載していただく書類>

* 情報提供書（検査予約用）（資料2）

<患者様にお渡ししていただく書類>

* 胃内視鏡検査（FAX 予約）についての説明書（資料4）

* 胃内視鏡検査のご案内（資料5）

* 胃内視鏡検査問診表（資料6）

<FAX先>

地域連携室（直通 FAX）098-852-2152

上記の書類の（資料2）のみ FAX お願いします。

* 検査前の説明は、登録医にてお願いします。

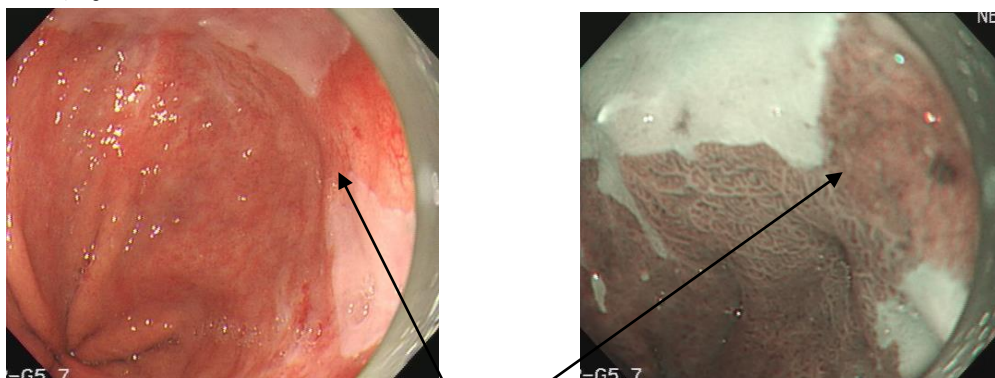
* 胃内視鏡検査問診表は患者様に持参させてください。

新しい胃内視鏡検査(FAX 予約)の特長

今回、胃内視鏡に関して新しい FAX 予約をはじめましたのでお知らせします。

従来の FAX 予約と違うところ

- ① 予約日の確認不要
(祭日を除く月曜日～金曜日までで、自由に選ぶことができます。)
- ② 予約は専用様式の FAX1枚で OK
- ③ 連携医の先生の都合の良い時間に FAX を流すだけで予約完了
- ④ 同意書は実施施設である当院でとります。
- ⑤ 結果は当日第一報を FAX にて返書(後日郵送もいたします)
- ⑥ 結果説明は紹介医で行ってもらうため、完全逆紹介
(簡単な説明はいたします)
- ⑦ 検査結果の説明・治療まで当院での対応を希望される先生は、今まで通り、通常紹介状にてお願い致します。
- ⑧ 検査は意識下鎮静法で施行します。(強制ではありません。)
- ⑨ 使用するスコープはハイビジョン内視鏡もしくは拡大内視鏡を使用し、全例で食道の NBI(特殊光)観察を併用し、早期食道癌・胃癌の発見に努めています。



早期のバレット食道がん

NBI にてわずかな周囲との違いを指摘

新しい胃内視鏡検査（FAX予約）の手順について（資料1）

【検査の流れ】

- ① かかりつけ医にて胃内視鏡を予定したい患者さんが発生
- ② 患者さんに当院作成の検査説明書（資料4）を渡し、検査内容を確認していただく。
- ③ かかりつけ医と患者さんとで検査予定日（祝祭日を除く月曜日～金曜日）を決めてもらう。
- ④ 当院病診連携室に診療情報提供書（資料2）をFAXする。
（FAXを流す日時はいつでもOKだが、他のFAX予約と区別するため、この様式のみとする）
- ⑤ 患者さんに資料5と6を渡し、絶食のことや来院時間を説明していただきます。
- ⑥ 患者さんは検査予約日朝9時に患者受付1Fに来院していただきます。
- ⑦ 次に受付で保険証確認をしたのち、2F内視鏡センターへ来ていただきます。
- ⑧ センター受付にてスタッフが説明し、同意書を記載していただきます。
- ⑨ 検査を行います。
- ⑩ 検査終了後、検査結果を紹介元医療機関にて聞くようお話し、検査後の注意点を説明します。
- ⑪ 会計計算を行い、自己負担のある方は会計窓口で清算していただき、後日紹介元医療機関へ行っていただきます。
- ⑫ 可能な限り、当日中に内視鏡検査結果をFAXいたします。
尚、病理検査を行った場合は最終報告書を後日郵送いたします。
1週間以内に返事がない場合、連携室へご連絡ください。
- ⑬ 後日、貴施設にて患者さんに検査結果の説明をしていただきます。
必要があれば、再度御紹介ください。

（注意）緊急に治療の必要な場合に限り、当院にて入院対応、1週間分を目安に薬を処方などさせていただきます。